

平成22年1月吉日

各 位

山形県立米沢興譲館高等学校

体育文化後援会会長 土 澤 幸 雄
校 長 蒲 生 直 樹

平成21年度 米沢興譲館高等学校体育文化後援会活動へのご支援のお願い

新春の候、皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校教育に対しまして物心両面にわたってご協力とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

本校は文武両道を標榜し、学業と部活動等の両立を図り、これまで幾多の有為な人材を輩出してまいりました。現在も、進学校として厳しい環境にありながらも、生徒と教職員が一丸となっていきいきと活動しておりますことは、喜ばしい限りと存じます。

特に今年度は、数々の輝かしい成績を積み重ねています。

フェンシング部では、団体戦で男子がインターハイ第5位に輝き、また先日の北海道・東北選抜大会で男子第4位、女子第2位の成績を収め、3月の全国選抜大会出場が決定しました。さらに、女子個人で日本代表選手としてヨーロッパ大会とアジア大会出場を果たしています。

ホッケー部では、6月の東北高校選手権大会男女アベック出場、また県高校新人大会で女子が初優勝し、さらに東北選抜競技大会で第2位に輝き、3月の全国選抜大会出場が決定しました。

スキー部では、クロスカントリーの部で2月初旬のインターハイ出場を勝ち取っています。

陸上競技部では、女子個人で県高校総体並びに県新人大会で入賞し、それぞれ東北大会出場を果たしました。また、野球部が甲子園予選県大会並びに県高校新人大会連続ベスト8となり、そのほか県高校新人大会の主なものとして、ソフトテニス部女子が団体第3位、サッカー部と柔道部女子団体がベスト8など、大変すばらしい成績を重ねています。

また文化部では、吹奏楽研究クラブが県大会で金賞を獲得し、実に26年ぶりの東北大会出場を果たすなど、今年度の各部の活躍はまさに歴史的ともいえるほど目覚ましいものであり、ご同慶の至りであります。

さて、体育文化後援会は、本校教育の根幹としての部活動を更に振興発展させることを目的とし、各種の支援を行っております。その財源は、保護者や教職員の会費とともに、本校同窓生をはじめとして本会の目的に賛同していただいた「賛助会員」の篤志によるものでありますが、特に今年度は、先に述べましたように上位大会出場が数多く、支出が例年をはるかにこえる状況にあり、より多くの財源確保が不可欠の情勢となっております。

つきまして、皆さまにおかれましては、ぜひ賛助会員としてご加入いただき、下記の通り会費納入を賜りますようお願い申し上げます。出費多端の折とは存じますが、その趣旨にご賛同をいただき、何とぞご協力とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 賛助会員会費 1口 10,000 円
- 2 納 入 期 限 平成22年2月26日(金)
(同封の郵便振込用紙をご利用下さい。また、直接本校事務室に持参いただいても結構です。)
- 3 その他
ご不明な点等があれば、事務局 小原(代 0238-38-4741)までご連絡下さい。